



## 目次 -Contents-

1	講習会のご案内	2
2	改正建築士法についてのお知らせ	3
3	本部会議のご報告	4
4	表彰関係	6
5	全国大会のご案内	7
6	各支部よりお知らせ	8
7	賛助会よりお知らせ	13
8	役員さんの徒然雑記	15
9	事務局よりお知らせ	17

## 建築士定期講習・管理建築士講習のご案内

## 一級・二級・木造建築士定期講習

●平成27年 9月16日(水) **受付** 平成27年5月19日(火)～平成27年8月31日(月)

**会場** 久留米ビジネスプラザ会議室C【定員50名】

※受付は (一社)福岡県建築士事務所協会 にて行います。

## 管理建築士講習

●平成27年 9月 3日(木) **受付** 平成27年5月18日(月)～平成27年8月21日(金)

臨時講習

**会場** 東福第2ビル5F会議室 【定員16名】

※受付は (公財)建築技術教育普及センター にて行います。

## 《 お申込書の配布方法 》

- 1. (公財)建築技術教育普及センターのホームページよりダウンロードが可能です。

ホームページ:<http://www.jaiec.or.jp/>

※平成26年度の申込書では受付ができません。必ず平成27年度の申込書をご使用ください。

- 2. (一社)福岡県建築士事務所協会 窓口にて配布いたします。

尚、申込者が定員に達し次第、期間内であっても受付を終了いたします。ご了承ください。

## 改正建築士法の施行にともない、平成27年6月25日より 建築士事務所に関する書式・手数料が変わりました。

### 建築士事務所登録申請 書式の改訂

- **建築士事務所登録申請書【新規・更新】**、および**登録事項変更届出書【変更】**が改訂されました。また付随する形で**所属建築士名簿(第二面)**および**役員名簿(第三面)**が追加され、当該名簿には全ての所属建築士及び役員を記入する必要があります。
- **申請者の誓約書** 書式が改訂されました。建築士事務所に係る欠格要件及び取消事由に、登録申請者(法人である場合における当該法人の役員を含む。以下同じ。)が暴力団員等であることが追加され、登録申請時に添付する誓約書に登録申請者が暴力団員等に該当しない旨の誓約が追加になりました。
- **建築士事務所の整備報告書** 書式が改訂されました。
- 管理建築士の専任性が確認できる書類について、**更新申請にも添付が必須**となりました。
- 上記以外の書式についても様式番号の変更等が生じます。
- 旧書式をご提出された場合、新書式を追加・差替えいただければ受付できない可能性があります。また旧書式にて受付された場合でも後日、改めて新書式を差替え提出いただく可能性があります。

### 変更届提出の義務化

- これまで所属建築士に変更があった場合は変更届を提出していただいておりましたが、法施行後は変更発生後**3ヶ月以内**に変更届の提出が義務付けられます。

### 新規・更新についての手数料改定

- 新規・更新手続きにつき、建築士事務所登録手数料が改定されました。

区 分	改 定 前	改 定 後
一級建築士事務所	15,000円	17,000円
二級・木造建築士事務所	10,000円	12,000円

- ※ **改定前**の手数料額を平成27年6月24日以前に納付した場合でも、**改定後の手数料との差額(2,000円)を追加で納付**していただく必要がありますのでご注意ください。

### 「所属建築士の届出書」の提出について

- **平成26年法律第92号附則第3条**の規定により平成27年6月25日時点で登録している全ての建築士事務所は、同日から1年以内に**建築士事務所に所属する建築士の届出書**を提出する必要があります。ただし、この間に登録更新・所属建築士変更・廃業の手続きをされる建築士事務所については不要です。

《問合せ先》 福岡県建築登録センター【TEL 092-473-7683】

他、詳細についてはホームページをご確認ください。  
<http://www.f-aa.jp/tourokucenter/top.html>

## 第5回 常任理事会議 記録

日 時 平成27年7月9日(木) 15:00~17:15

会 場 一般社団法人 福岡県建築士事務所協会 事務局

出席者 会長、副会長、常任理事、事務局10名参加

## 1. 協議事項

## ■ ①組織改革委員会開催報告

今後の進め方について、政治研究会立上げ検討と組織再編については、協議内容、協議に要する時間が異なっており、各支部より夫々の委員会で重複しても構わないので、2名ずつ委員を選出していただくよう依頼しており、今後2ヶ月に1回委員会を開催する予定である。尚、第1回委員会を7月29日(水)に事務局で開催し、会長にも参加いただくこととする。尚、次回会議までに政治研究会立上げについては、福岡県選挙管理委員会に規約、会費等の資料を取り寄せ規約案を整備し、組織再編については、各会員の所在地を地図にプロットしていく。また今後会員には会議の情報をメールで配信し公開していく。

## ■ ②第39回建築士事務所全国大会(茨城大会)参加案内について

10月16日(金)開催の第39回建築士事務所全国大会(茨城大会)への会員参加募集案内に関する説明がなされた。補助金については、県本部からは1事務所あたり登録料4,000円、旅費交通費10,000円の14,000円行うことが決定した。また支部補助金については、各支部で決めていただき会員に通知していただくこととする。参加者数については県全体で25名とし、各支部に割り当てを行う。また会員のみへの募集とし、賛助会員への募集は行わない。参加行程については、現地までの行き方が分からない方、全国大会翌日に観光に行きたい方もいるのでオプションとしてツアーを組み、早急に会員に案内を行う。

## ■ ③「建築三会による建築士・建築士事務所のための改正建築士法講習会」開催報告及び追加開催について

6月に実施した建築三会による建築士・建築士事務所のための改正建築士法講習会の報告がなされた。県内建築士事務所数に対して、受講者数が少なく周知が不足しているため、今後追加の講習会を開催したらどうかの意見が出され、講師である福岡県に相談のうえ実施を検討していくこととする。

## ■ ④適合証明技術者の追加登録の実施について

日事連より、2年に1度実施している適合証明技術者登録について、今年度は、登録受付の年ではないが、追加登録希望者が多数いる場合、講習を開催いただくよう依頼がなされている旨説明がなされた。協議の結果、福岡県では、追加登録希望者が少ないため追加講習を実施しないこととし、追加登録希望者については、他県の講習を受講いただくよう案内することとする。

## ■ ⑤福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技審査会日程変更について

## ■ ⑥会員委員会開催報告

## ① 青年部会準備会議開催について

今年度発足を目指しており、現在各支部に中心となって動いていただく幹事2名の推薦をお願いしている。出揃い次第、推薦いただいた幹事により青年部会の方向性(部会員の募集、活動内容、スケジュール)について協議いただく準備会議を開催する予定である旨説明がなされた。

## ② 県本部賛助会員へのサービスについて

各支部イベント(総会懇親会、納涼会、忘年会等)への参加については、全支部に入会され、会費を納入されている賛助会員もいるため支部賛助会員でないとは参加は難しいとの意見が出された。

協議の結果、県本部賛助会員へのサービスについては、

- (1)総会懇親会への無料参加
- (2)県本部賛助会のための商品説明会の実施
- (3)ホームページバナー広告、会員名簿への広告の無料掲載を行なっていく

こととし、今後も会員委員会を中心にルールを決め、県本部賛助会員へのサービス拡充を図っていくこととする。

## ③ 確認検査機関への手数料割引について

## ■ ⑦建築物の耐震改修の促進に関する法律の改正に伴う耐震診断推進に係る業務について

国土交通大臣指定耐震改修支援センターの一般財団法人日本建築防災協会より、前年度に引き続き、建築物所有者への耐震診断、耐震改修に関する電話相談、対面相談、現地相談の実施に関する契約の依頼がなされている旨説明がなされ、契約継続について承認された。

## ■ ⑧チェアの買い替え検討について

## 2. 報告事項

- ①平成27年度建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰受賞者について
- ②指定事務所登録機関関係報告
- ③法定講習実施報告、実施計画について
- ④平成27年度第1回設計三団体意見交換会報告
- ⑤日事連関係報告
  - ①日事連定時総会、全国会長会議、日事政研総会報告
  - ②建築士事務所のマネージメント支援ツール「JAAF-MST2015」専用のユーザーID及び解除キーの提供について  
日事連より2013年に開発された「業務報酬算定」、「プロジェクト管理」を軸にした建築士事務所の業務管理に役立つツールソフトについて、バージョンアップが行われた旨連絡があり、会員に専用のユーザーID及び解除キーをメール、会報同封のチラシにより通知した旨報告がなされた。
  - ③事務局連絡会議報告
- ⑥日事連九州・沖縄ブロック協議会関係報告
  - ①平成27年度通常総会・協議会報告
  - ②第1回会長会議開催について

## 3. その他

- ①社会保険等未加入対策の競争入札参加資格要件化について  
福岡県建築指導課長より、建築士事務所の労務環境整備等のため、平成29年度を目途に法人及び個人で5名以上雇用している建築士事務所において県が発注する建設工事等の契約に係る競争入札参加資格に「社会保険等に加入していること」が要件になる旨の説明を受けたことが報告された。今後会員及び一般建築士事務所に周知を図っていくことが説明された。
- ②個人住民税の特別徴収「一斉指定」について  
福岡県建築指導課長より、個人住民税について平成29年度課税分から法で定められている特別徴収（給与天引）とすることが県が発注する建設工事等の契約に係る競争入札参加資格要件になる旨の説明を受けたことが報告された。今後会員及び一般建築士事務所に周知を図っていくことが説明された。
- ③今後の会議スケジュール  
【常任理事会】  
平成27年8月12日（水）15：00～ 事務局

# 第1回 政治研究会立上げ検討委員会報告

日時 平成27年7月29日(水) 15：00～16：15

会場 福岡県建築士事務所協会事務局

## 議題

- ①6月22日開催組織改革検討委員会議事録確認
  - ①福岡支部からの委員長、副委員長の推薦報告 【委員長】 岩本 茂美 副会長 【副委員長】 早田 倫明 常任理事
  - ②政治団体の活動内容  
個人的な仕事関係の要望ではなく、告示15号の遵守、入札制度の改善等の要望を行っていき、建築士事務所の業務の適正な運営と健全な発展に繋げていく。
- ②他の単位会の政治団体設立状況  
全国の半分の24単位会で政治団体が設立されている。
- ③政治団体設立届けについて  
今後いつ届け出を提出するかタイムスケジュールを作成し検討していく。その中で、会計年度は4月1日～3月31日とすることは可能かを事務局より、福岡県選挙管理委員会に尋ねることとし、回答結果により設立総会の開催時期を検討し、設立届けの提出スケジュールを決めることとする。
- ④規約案について  
正会員について個人となっているが、法人が正会員になることは可能かを事務局より福岡県選挙管理委員会に尋ね、次回委員会で回答する。
- ⑤規約案について
  - ①会費の金額、徴収方法  
現在会費の金額は正会員、賛助会員の個人は2,000円、賛助会員の法人は10,000円を検討している。また会費の納入方法は会員の負担にならない徴収方法を他の単位会を参考に検討していく。
  - ②会費の使い方  
自民党建築設計議員連盟加入の国会議員及び福岡県議会の自民党県議団議員からの政治資金規正法に規定する政治資金パーティーのチケット購入や日事政研の会費等に充てることが説明された。
- ⑥次回委員会開催について  
平成27年9月15日(火)15時～16時15分 事務局会議室



# 第1回 組織再編検討委員会記録

日時 平成27年7月29日(水) 16:30~17:30

会場 福岡県建築士事務所協会事務局

## 議題

### ① 6月22日開催組織改革検討委員会議事録確認

- ① 福岡支部からの委員長副委員長の推薦報告 【委員長】 岩本 茂美 副会長 【副委員長】 西 洋一 常任理事
- ② 今後のスケジュール  
慎重な協議が必要なため、3年を目途に協議を重ねていく。

### ② 県内建築士事務所所在地プロット結果中間報告(会員事務所)

旧田川支部、旧宗像支部、旧粕屋支部、旧糸島支部、旧南福岡支部、旧甘木支部、旧八女支部が会員数が少なくなっている。今後非会員の所在地のプロットも進めていき、分析を進め、会員増強を図っていく。

### ③ 過去の支部統合経緯の報告

当協会は、昭和52年に行政主導により県内の設計監理協会が統合し発足。発足時は20支部あり、土木事務所の方から建築士事務所協会へ入会するように勧めていたようである。その後平成13年に現在の5支部になったが、①支部が多いことによる経費の増加、県本部事務連絡の滞り、②各支部会費の格差、③支部による会員数の格差等が統合の主な要因である。支部統合により、経費の削減、県本部からの事務連絡の円滑化、会費の統一が図られたが、支部会員同士の交流が少なくなったり、会費が高くなった地域もあり退会が増加し、会員数が700近くだったのが、500近くに減少した。

### ④ 組織再編について

県本部と福岡支部の統合は平成27年度福岡支部通常総会で説明し、合意を得られている。再来年に周年事業も控えており、財務状況も厳しくなっているので、今後の財務改善効果も図れる。今年度中に話し合い、1年で統合を。それ以外の細かな部分は3年かけて進めていく予定である。

### ⑤ 次回委員会開催について

平成27年9月15日(火)16時30分~17時30分 事務局会議室

## 4

## 表彰関係

### 平成27年 建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰

#### 受賞者

(一社)福岡県建築士事務所協会 北九州支部  
高崎 徳彦 氏



当協会の推薦により、多年建築設計監理業に精励するとともに関係団体の役員として地方業界の発展に寄与したとして、今回表彰されました。

この度7月10日午前11時国土交通省において建築・住宅事業関係の分野で、平成27年建設事業関係功労者の表彰を国土交通大臣よりいただき参りました。これもひとえに一般社団法人福岡県建築士事務所協会の皆さまのおかげでございます。感謝申し上げます。今後もこの榮譽に恥じないよう微力ではありますが、お手伝いさせていただきたいと存じます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

【(有)アインズ都市工房 高崎 徳彦】

#### 表彰式のご報告

日時 平成27年7月10日(金)11時00分より

会場 国土交通省10階 共用大会議室にて

# 5

## 全国大会のご案内

第39回建築士事務所全国大会  
茨城大会  
2015 10/16 [金]

彰往考來の  
こころに学ぶ

対談・基調講演 会場  
茨城県立県民文化センター

対談 12:45~14:00  
テーマ  
「弘道館の震災復旧事業に携わって  
—その過去・現在・未来を考える—」  
講師  
東洋大学名誉教授 茨城県建築士会副会長  
文部科学大臣 鈴木 映一氏 小坪 のり子氏

基調講演 14:15~15:45  
テーマ  
「人びとの集まる、しなやかな建築」  
講師  
建築家-NASCA 代表 建築家  
早稲田大学教授 建築家 建築家  
古谷 誠章氏 妹島 和世氏

対談・基調講演は一般の方も  
ご入場になれます。(無料)

主催 | 一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会 共催 | 一般社団法人 茨城県建築士事務所協会  
〒310-0852 水戸市五里町978-50 連絡会館2階 TEL 029-305-7771 FAX 029-305-7781  
http://www.jaai.or.jp

恒例の全国大会が本年10月16日に茨城県水戸市で下記のとおり開催されます。当協会では日事連及び主管会の茨城会に協力して、全国大会の成功に向けて支援したいと考えております。

そこで県本部では、参加者に1事務所あたり大会参加費4,000円及び旅費交通費10,000円の補助を行い、参加募集いたします。支部補助につきましては各支部にお問い合わせいただきますよう、よろしくお願いいたします。大会の詳細につきましては会誌「日事連」6月号に掲載しております。

当協会では下記ツアーを企画しておりますが、現地集合、現地解散の自由参加も可能です。お申し込みの詳細につきましては、事務局までお問合せください。

- TEL : 092-473-7673
- 募集締め切り : 8月7日  
(以降はお問合せください)

月日	行程	宿泊地
1 10/16 (金)	ANA242便 福岡空港 → 羽田空港 ===== (首都高速) ===== ※休憩15分 8:00 発 9:40 着 10:10 (常磐道路) ===== (水戸IC) 12:00 ※昼食は会場近辺にて各自で取られてください。 == 全国大会参加(茨城県立県民文化センター) ===== 福岡会懇親会 ..... ホテル 10:00~ 登録受付、建築作品展 19:00 ~ 21:00 12:45~14:00対談 14:15~15:45基調講演 16:00~18:00大会式典 (日事連建築賞表彰、功労者表彰、大会宣言、第41回開催地会長挨拶)	ホテルメッツ水戸 茨城県水戸市宮町1-1-1 TEL : 029-222-3100
2 10/17 (土)	貸切バス ホテル ===== 偕楽園 ===== 広重美術館 ===== 宇都宮にて昼食 ===== 鹿沼IC ===== (首都高速) 8:45 9:00 9:50 11:20 12:00 13:15 14:00 ANA267便 ===== 羽田空港 → 福岡空港 16:45 18:00発 19:55着	

## 北九州支部からのお知らせ

## 7月 定例幹事会のご報告

- 日 時** 平成27年7月14日(火)16時～18時  
**場 所** 西部ガス ひなた  
**出席者** 林支部長、高崎、山本、小野、山口、佐々木、望月、藤本

## 支部長あいさつ

去る6月16日、北九州市の響灘の西部ガスLNG基地の見学会に多数会員の参加および主催された賛助会員の西部ガス様に対して感謝のあいさつがありました。

## 議 事

## ▶ 1. 児童絵画展の中間報告について

- ・現在までのノミネートの小学校に対しての画用紙の依頼数は以下の通り。  
【鳴水小学校255名、戸畑中央小学校100名、ひびきが丘小学校 50名】  
なお画用紙は、事務局にて持参した。追加画用紙については、昨年お願いした、『まるよし』に在庫有。
- ・総会の際お話した、北九州県土整備事務所管内の小学校の参加については、今年中に趣旨説明を行い、今後の方向を決定する。

## ▶ 2. 夏の例会準備の件

- ・8月7日(金)小倉北区の『コロナ』にて開催、懇親会は『とりとん』で開催する。  
現在10レーンの予約で出席予定者は、32名となっているので、再度案内を出す。  
会員・賛助会の商品は事務局でまとめる。

## ▶ 3. その他

- ・教育・研修委員会の旅行は、今年度も合同で開催する。昨年は1泊2日で13名の参加有。  
今年度は10月25日(日)日帰りで大分県の私立美術館展、県立美術館 他を予定している。  
終了後は小倉北区で懇親会を予定する。
- ・構造・設備委員会の委員会費18,000円を承認する。
- ・本部より要請のあった組織改革委員会、政治研究会の委員を推薦する。  
◎組織改革委員会 林支部長、久松副支部長  
◎政治研究会 小野副支部長、山本常任幹事
- ・6月25日改正の改正建築士法、改正建築基準法について、前日の6月24日に各関係団体あてに、国土交通省住宅局長名で『建築士法の一部を改正する法律等の施行について(技術的助言)』がなされた。  
※認識があまりに希薄なため、再度周知徹底されるべき内容なので北九州市に勉強会の開催をお願いする。  
・前支部長のアインズ都市工房の高崎徳彦会員の国土交通大臣表彰のお祝いを、発起人を募り開催する。





## 福岡支部からのお知らせ

福岡支部 納涼会のご報告

### 平成27年度 福岡支部納涼会を開催いたしました

夏

7月24日(金)「博多 表邸」において平成27年度 福岡支部納涼会を開催いたしました。福岡支部のイベントは、年々参加者が増え賑わいを見せており、今回の納涼会も総勢75名の方にご参加いただきました。

今年は、賛助会の吉元会長の乾杯の発声で会はスタートいたしました。納涼会といえば景品付のゲーム大会が定番になっており、今年はくじ引き大会を開催いたしました。賛助会員の皆さまよりご提供いただいた数々の品の中から、当選順に各々楽しそうに（真剣に！）選んでらっしゃいました。

その後も、和気あいあいとした雰囲気の中、談笑しあう会員の方々の姿があちこちで見られました。お忙しい中ご参加いただきました会員の皆さま、またご協力いただきました賛助会員の皆さまに御礼申し上げます。ありがとうございました。

会員委員会





## 県南支部からのお知らせ

### 平成27年度 県南支部 納涼会のご報告

恒例となりました県南支部の納涼会が7月24日（金）に、マリーゴールド久留米で開催されました。正会員27名、賛助会員22名、合計49名の方々にご参加頂き、大変盛況な納涼会となりました。

山田支部長の挨拶に始まり、賛助会員代表の挨拶、そして乾杯へと移り、それぞれの丸テーブルが少しずつ和やかな雰囲気となり、楽しい会話と笑顔に包まれて行きました。今年は、例年と少し変わって、雰囲気抜群の会場で、サービスも良く、おいしい料理とお酒も進み、会員と賛助会員との会話も賑わい、暑さも忘れる楽しい時間を過ごすことができました。



この納涼会が、会員と賛助会員との情報交換・親睦・交流につながり、今後の仕事にも生かして頂ければと思います。大変忙しい中、参加された皆さんには楽しい時間を共有し、気分を一新して、厳しい猛暑の夏を乗り切って頂けるものと思います。

企画運営を担当して頂いた石井委員長をはじめとする事業委員会のメンバーに心から感謝しつつ、久留米の夜は二次会へと続くのでありました……。閉会の辞………万歳！万歳！万歳！

副支部長 桜庭 公生



## 大牟田支部からのお知らせ

### 幹事会のご報告

日時・場所 平成27年 7月31日(金) 18:00～ 新みなとにて

出席者 高巢、宗正、中野、永江、水町

#### ■ 1. 報告事項

- ① 7月3日(金) ● 第4回建築製図技術専門委員会(吉塚合同庁舎)及び懇親会
- ② 7月9日(木) ● 第5回常任理事会
- ③ 7月25日(土) ● 平成27年度第1回「女性部会」(本部事務局会議室)  
研修地は「北九州門司港レトロ地区」
- ④ 7月29日(水) ● 第1回政治研究会立上委員会(本部事務局会議室)  
● 第1回組織再編委員会(本部事務局会議室)
- ⑤ その他 ● 青年部会準備会議の推薦依頼(7/15迄)  
● 第39回全国大会(茨城)参加依頼(7/31迄)  
● 納涼会場所変更連絡(7/2):博多屋→新みなと

#### ■ 2. 協議事項

- ① 全国大会(茨城)について [10/16(金)~10/17(土)]  
● 参加者:高巢
- ② 研修旅行について  
● 日程:10/3(土)~10/5(月)3日間  
● 研修先:東京(浅草界限)ー日光・草津ー軽井沢・長瀨
- ③ 納涼会について  
● 司会:中野氏  
● 乾杯:荒木相談役  
● 万歳三唱:本田産業(株)南島氏
- ④ その他



次回幹事会 : 平成27年8月24日(月) 18:30～ 事務局にて



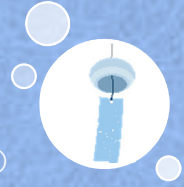
## ～大牟田支部だより～

### 大牟田支部 納涼会

日時 平成27年7月31日(金) 18:30～

会場 料亭「新みなと」庭園ビアガーデン (大牟田市本町3-2-9)

出席者 会員6名、賛助会員7名、事務1名 ……計14名



「松風苑」と呼ばれたこの庭園ビアガーデンは宮城県の「松島」を模した白砂青松と築山の構成になっています。

昨年は激しい夕立に見舞われて会場を屋内に移動しましたが、今夏は7月5日の世界文化遺産登録を同時に祝福するかの様な夕焼青空の屋外納涼会でした。

… お開きの万歳三唱の手の先には見事な満月が輝いていました。  
この月が3年に1回の「ブルームーン」だった事を翌日知りました。  
ラッキー！



会場玄関



支部長挨拶



乾杯 (荒木相談役)



自己紹介



自己紹介



ブルームーン



## 第14回賛助会主催CPD講習会のご案内

CPD認定：3単位

今回は「手摺りに求められる安全性と最新技術」「地盤補強の重要性と技術・工法」「表面保護によるコンクリートの補修・保守方法」をタイトル・テーマとして、安全を守る手摺りの知識、地盤の考え方とコンクリート保守、3つの項目についての現状や最新情報をお話させていただき、皆様と一緒に考えて参りたいと思います。是非ご参加ください。

1. 日時 平成27年9月11日(金) 13:30～17:00(13:00受付開始)
2. 場所 福岡建設会館 7階 701号会議室(福岡市博多区博多駅東3丁目14-18)
3. 受講料 無料(建築士会会員・事務所協会会員) ※非会員1,000円
4. 定員 60名(定員になり次第締め切らせていただきます)

### 第1部「手摺りに求められる安全性と最新技術」

- ・強度を守り、躯体にやさしく、暮らしに美しい手摺りの紹介

### 第2部「地盤補強の重要性と技術・工法」

- ・地盤に関する現在の市場情報や考え方、技術・工法について

### 第3部「表面保護によるコンクリートの補修・保守方法」

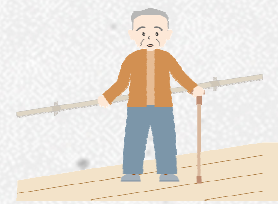
- ・コンクリートのヒビ割れ自然治癒工法他

主催：(公社)福岡県建築士会福岡地域会 賛助会

：(一社)福岡県建築士事務所協会福岡支部 賛助会



H26年度CPD講習会



福岡支部賛助会 柝原



## 第14回賛助会主催講習会のご案内

CPD認定単位:3単位

主催:(公社)福岡県建築士会福岡地域会 賛助会  
(一社)福岡県建築士事務所協会福岡支部 賛助会

第14回福岡県建築士会福岡地域会、福岡県建築士事務所協会福岡支部、両賛助会共催の講習会を開催致します。

今回は「手摺りに求められる安全性と最新技術」「地盤補強の重要性と技術・工法」「表面保護によるコンクリートの補修・保守方法」をタイトル・テーマとして、安全を守る手摺りの知識、地盤の考え方とコンクリート保守、3つの項目についての現状や最新情報を皆様へお話させていただきます。

是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

1. 日 時 平成27年9月11日(金)13:30~17:00 (13:00受付開始)
2. 場 所 福岡建設会館 7階 701号会議室 (福岡市博多区博多駅東3丁目14-18)
3. 受講料 無 料(建築士会会員・事務所協会会員) 会員外1,000円
4. 定 員 60名程度(定員になり次第締め切らせていただきます)
5. 講習内容 ①「手摺りに求められる安全性と最新技術」
  - ・強度を守り、躯体にやさしく、暮らしに美しい手摺りの紹介②「地盤補強の重要性と技術・工法」
  - ・地盤に関する現在の市場情報や考え方、技術・工法について③「表面保護によるコンクリートの補修・保守方法」
  - ・コンクリートのヒビ割れ自然治癒工法他
6. 講演企業 ① ビニフレーム工業(株) (住宅・ビル用アルミ建材の製造販売)  
② (株)サムシング (地盤調査・地盤改良)  
③ (株)広田建創 【(株)ピオテック】(防水・シーリング、塗装・吹付工事)
7. 申込方法 下記申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください。  
申込書は1枚1名とします。複数でお申込の方はコピーしてご使用下さい。
8. 申込先 公益社団法人 福岡県建築士会 事務局  
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3丁目14-18 福岡建設会館6階  
TEL 092-441-1867 / FAX 092-481-2355
9. 申込締切 平成27年8月31日(月)

FAX 092-481-2355(福岡県建築士会事務局)

### 9月11日(金)第14回賛助会主催講習会 申込書

(※フリガナ) 受講者氏名		所属団体	士会・事協 ( ) 地域会・支部
CPD番号	★CPDカードをお持ちの方は当日ご持参下さい。		
勤務先名			
勤務先住所			
勤務先 TEL・FAX	TEL :	FAX :	





今月は

理事

森裕さん（株森裕建築設計事務所）



編です



## アテネ訪問記

ギリシャに訪れたのはまだ肌寒い季節だった。3月初めのアテネはよく雨が降り、抜けた空にはなかなかお目にかかれなかった。オープンカフェには地元の人や観光客が入り交じって賑わいブズーキという弦楽器の軽快な音色とともに人々の談笑が通りにあふれていた。私はアクロポリスの丘に向かうすり減った石畳を歩きながら、ゴツゴツとした感触のなかに変わらないものを感じて歩いていた。

アクロポリスの丘の周辺には多くの遺跡が散らばりその間を縫って街区が出来上がり、この街は数千年の間アクロポリスの丘を仰ぎ見続けて来た。丘の上の神域も裾野の街並みも古代から現代にかけて白亜の大理石がこの街を覆っている。

都市の由縁は神話の一説にある。ゼウスはこの地の守護神を決めるために弟ポセイドンと娘のアテナに競わせた。勝ったアテナがこの地の守護神となるが、負けて怒ったポセイドンが海を荒らしたので鎮魂のために市民はスニオン岬にポセイドン神殿を建てたとされている。ギリシャではこのようなおとぎ話を縁起として実際に街や建築がつくられ今なお生き続けている。



アクロポリスの丘



スニオン岬のポセイドン神殿

アクロポリスの丘から1キロ程離れたところにパナシナイコスタジアムがある。この馬蹄型の競技場は丘の中に埋まっいてメインストリートに開かれ、すり鉢場の断面が街路から覗いている。余計なものは何もなく大理石で覆われた素朴で美しい建築だった。競技場もトラックのみで観客との距離も近く5万人入ったときの歓声が街にこだまする臨場感は想像しても素晴らしい。すり鉢の端の高いところへ上がって周囲を眺めるとほとんど高層建築がなく、アテネ全体は300万人の人口を数えるというのに全体が低層に押さえられているのには驚いた。



この競技場は紀元前329年にアテナの祭りのために建設された。その後1829年にギリシャがトルコからの独立を機に古代ギリシャのような栄光を取り戻すべくギリシャだけのオリンピックを開いたことがこのスタジアムの復活に結びついた。丘に埋もれていた遺跡を一市民が資財を投じてこのスタジアムを修復させ1896年の第1回近代オリンピックのメインスタジアムになった。紀元前490年にペルシャと戦ったマラソンの戦いの戦勝報告をするためマラソンからアテネまで走ったことがマラソンの由来であり第1回、第28回のアテネオリンピックではこの伝説のコースを採用しパナシナイコスタジアムでゴールしている。手を入れて現代に活かされている世界遺産随一の遺跡であり、民族と国の矜持、競技の聖地といったことが修復を繰り返させ今に至っている。



パナシナイコスタジアム外観



パナシナイコスタジアム内観



パナシナイコスタジアム観客席

今の日本に考えを巡らすと、競技場で聖域として捉えられているのはどこだろうか。例えば、国立競技場は明治神宮外苑競技場として1924年に設けられた。陸上競技に使われ第2次世界大戦中は学徒出陣の壮行会会場となった。1964年の東京オリンピックではメインスタジアムとなる。その後天皇杯、世界クラブサッカー、高校総体が開催されサッカーの聖地と呼ばれてきた。1924年建設の甲子園球場、1929年建設の花園ラグビー場という日本の競技場の歴史からすれば最古の部類に入る。

それでも国立競技場は取り壊された。まったく新しいものを建てることになっている。明治神宮から文部省に譲渡されたという土地の位置づけだけが歴史を紡ぎ競技の場所として100年くらいの間隔で建て替えられつづけていくのだろうか？

アテナイ生まれのプラトンは美学、弟子のアリストテレスは芸術理論を説き、その後の哲学と芸術の基礎を築いた。同時に両者ともスポーツに造詣が深く、プラトンは大会で優勝するほどのレスリングの選手であったし、アリストテレスは若きアレキサンダー大王の家庭教師としてギリシャの文武両道の世界観を伝えていた。その後アレキサンダーは征服する土地でスポーツ大会を開くほどスポーツを奨励し、死後もアレクサンドリアからはギリシャオリンピックに参戦し優勝者を多数出している。こうしてギリシャ文明はヘレニズムを通じて世界に広がりあらゆる分野でその後の文明の基礎となってきたが、108年前アテネが二千年余の時を超えて現代に競技場とオリンピックを復活させ世界交流の起点をつくった功績は大きい。

しかし、現在のギリシャは危機的な経済状況にあり価値観も日本とは異なる。日本は成長と発展という旗印の下で刷新を継続し経済的安定をもたらした。競争社会では時代おくれなものは機能性や効率性を失いほとんどの事物は無用の長物とされていく運命にある。しかし無駄に思えても文化や記憶を紡いでいる変わらない価値の存在を日本の社会は気づく必要があると思う。

ギリシャは変わらないことを望み、日本は変わり続けることを望んでいる。無駄なものや無為なことでも時を経ると感じる愛着が存続や再生についての意識を育んでいく。その成長の思想とは裏腹のものが良き日本をつくる価値観を醸成するヒントであるように思う。



## 士法改正にともなう販売書籍の改定および取り扱い中止のお知らせ

- 6月25日からの建築士法の改正にともない
  - ・ 四会連合協定 建築設計・監理業務委託契約書類 (改訂版・小規模版) が発行されました。

販売価格 (税込)	一般価格	会員価格
改訂版四会契約書類	1,296円	972円
小規模向け四会契約書類	1,080円	864円

- 建築士事務所のための業務書式モデル集  
が改定のため販売中止となりました。再開次第、ホームページ等にて告知させていただきます。

### 事務局より

インカ帝国の遺跡マチュピチュの発見当時の姿。真っ暗な深海に沈むタイタニックの船首。バハマの水中洞窟を飛ぶように泳ぐダイバーたち。そんな普通では見る事の出来ない地球の姿を写した、雑誌『ナショナル ジオグラフィック』写真展がリバーウォーク北九州で開催されています。

ナショナル ジオグラフィック協会はアメリカで発足して125年を迎える、世界中の調査研究・発掘プロジェクトを支援する非営利の団体です。毎月発行される雑誌は世界の180ヶ国以上で翻訳され、掲載希望のために毎月多くの写真が編集部を持ち込まれますが、実際に採用されるものは1万点の中から1点だけというカメラマンにとっては狭き門です。これまでの写真

・映像コレクション1000万点の中から、今回の写真展のために約200点が選ばれました。「写真で伝える地球の素顔」と題して竜巻や洪水などの自然の驚異、ロケットなどの科学技術、異文化の暮らしなどの写真がテーマ別に展示されています。

猫写真で有名な岩合光昭さんも、実はナショナルジオグラフィックの表紙を二度も飾ったカメラマン。代表作であるアフリカライオンの母子写真をはじめとして、岩合さんの野生動物への愛がレンズ越しに感じられます。

また面白いのが撮影の裏側を垣間見れること。極楽鳥を撮影するために何日間も密林に籠もり、水中用のスーツを着て深海撮影に挑む。シャッターの瞬間にかかるカメラマンの執念と情熱に、ただただ感動です。この写真展を見たら、何気ない一瞬の写真も、実は途方もない時間と苦勞の積み重ねで撮られた一枚だと気付くはず。

ネイチャーフォトが多めですが、展示の中にはアフガン難民の少女や環境破壊で犠牲になる海鳥など、強烈なメッセージ性を持つものも含まれています。写真なんて本でも見られるし…と思っている方も、一度大きなパネルを間近で見て、迫力を味わってみてはいかがでしょうか。

(事務局 上杉)



会場は小倉城すぐそばの  
リバーウォーク北九州5F



入口では2mの  
巨大パネルがお出迎え

### ナショナル ジオグラフィック展 —写真で伝える地球の素顔—

- 日 程 2015年7月18日(土)～8月30日(日)
- 会 場 北九州市立美術館 分館  
(リバーウォーク北九州5F)
- 開館時間 午前10時～午後8時  
(入館は午後7時30分まで)

詳細はHPをご覧ください <http://kmma.jp/bunkan/>